

様々な立場で働いてきて 感じたこと

一般社団法人発達精神プロシューマー協会

近藤誠一

自己紹介

- ▶ 今年の7月 1 日から一般社団法人発達精神プロシューマー協会 かえるカフェ常勤職員として働きはじめました。
- ▶ これまで、あげお福祉社会杜の家地域移行ピアサポーターを 1 0 年経験。
- ▶ そのほか埼玉県自立支援協議会 精神障害者地域支援体制整備部会評議員として今年 2 期目。
- ▶ 埼玉県上尾市在住。
- ▶ 1 9 歳に統合失調症を発症。
- ▶ 現在は回復しています。

うまくいかなかったことを学びにかえて
今までの様々な就労経験を振り返ります。

18歳：（株）東秀

8か月後

19歳：日鐵建材工業株式会社（1年間）

23歳くらいに：あげお福祉会作業「ラテール」にて軽作業（2年間くらい）

27歳：あげお福祉会授産施設「グリーンドア」清掃班（3年くらい）

30歳：八百屋七ッ森（週3日：4年半）

ホンダカーズの洗車の仕事（1年間）

35歳：障害者雇用 ドラッグストア「セイムス」

49歳～一般社団法人発達精神プロシューマー協会かえるカフェ就職

最後に

- ▶ わたしにとって、働いたことがこの障害になった原因なのです。
- ▶ 働き続けていくことがリカバリーとなるのです。



ご清聴ありがとうございました。